



産業現場等における実習について



6月3日(月)から14日(金)までの2週間、高等部では、産業現場等における実習が行われました。1年生は、つがる地球村での環境整備(集団実習)や校内実習、2年生と3年生はそれぞれの希望先で、個別実習を行いました。



1年生は初めての实習だったので、ドキドキしている生徒もいました。初日~3日目までは校内での実習でした。1日中働くことを、校内で経験してから、つがる地球村での実習に臨むことができたので、少し心に余裕をもって取り組むことができたようです。

後半は、夏日が続く毎日でしたが、最後まで頑張り通すことができました。



個別実習は、就労継続支援事業所や一般企業に協力をお願いし、実施しました。初日は緊張で、表情も固い様子でしたが、仕事に慣れるに従い、挨拶の声も大きくなり、笑顔も見られるようになりました。

学校で学んできたことを、発揮しようがんばった2週間でした。

今回の実習では、衛生面（手洗いを一人で正しくできる、鼻をかめるなど）、コミュニケーション（挨拶の声の大きさ、周りとのやりとり）、作業面（集中力や持続力、働くための体力）に課題が見られる生徒が多かったようです。一方、同じ作業でも諦めずに根気強く取り組む姿勢や素直さで褒められた生徒が多かったのが印象的でした。